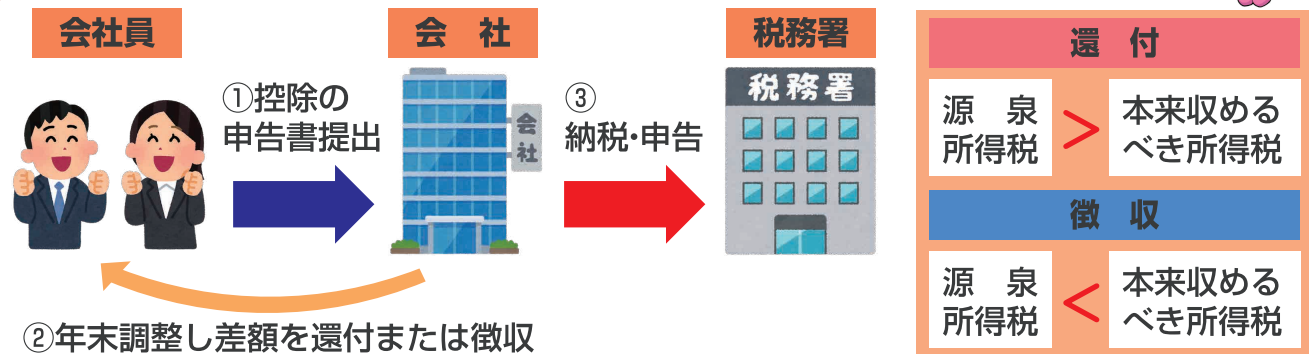


⑪年末調整って何だろう?

知っているようで知らない
税のあれこれ

☎ 税務課 ☎43-2294 FAX 44-9411

今年も年末調整のシーズンが到来しました。年末調整でお金が戻ってくるのを楽しみにされている方や、逆に追加徴収になってびっくりされる方もいらっしゃるのではないですか。そもそも年末調整っていったいなんなのか、今回は年末調整についてお話しします。



年末調整とは、会社員などの給与所得者が、給与や賞与から源泉徴収された所得税を精算する手続きのことです。所得額はその年の1月1日～12月31日の所得額に基づいて計算されますが、毎月の給与や賞与が支払われるときに、あらかじめ一定のルールに沿って所得税は源泉徴収されています。年末調整では、生命保険料控除、地震保険料控除、社会保険料控除などや、配偶者、扶養親族の人数の増減など、税額に影響を与える情報を集約し、所得額が確定する年末の最終給与支払い時に、確定した税額とあらかじめ源泉徴収した税額の差額を精算します。

1年間連載した「教えて!シモンちゃん」は、まだまだお話ししたいことがたくさんありますが、今回で一休みします。またいつか、皆さんとお話できる日を楽しみにしています。

ほっとしポ・ライン
Hot Repo Line
市民の声

11月15日の常願寺(高道祖)の阿弥陀まちで、155年ぶりの本尊様御開帳と30年ぶりの稚児行列を開催した住職の逸事からのお便りを紹介します。

当寺の本尊様は古くから雨乞いの阿弥陀様といわれ近郷はもとより、たくさんの人々がお参りに来たそうです。

以前に御開帳したのは、今から155年前文久3年(1863年)当時の住職宥雅和尚が5月11日の朝四つ時(午前10時)本尊御開帳、八つ時(午後2時)に閉帳したと記されます。当時、数年に渡って日照りが続き、田畑は荒れ、疫病が流行ったそうです。そこで御開帳し御祈願した所、たちまちに願いが叶い田畑は潤い、病は治り常願寺阿弥陀様の御信仰が大変深いものになったそうです。

毎年、秋11月15日に阿弥陀まちを開催しております。本年は、本尊様(県指定の重要文化財にして秘仏)の

「県指定重要文化財の秘仏
本尊様155年ぶりの御開帳」

厨子を修復しました。今年の干支戌年の守本尊は阿弥陀様、重ねてここ数年の天災など、いろいろなことが起こっているということもあり、御開帳し、檀信徒の皆さま方はもとより災害に遭われた方々のご供養ならびに御祈願をさせていただきました。



華やかな衣装での稚児行列を終え記念撮影をする参加者(本堂前)

平成30年度下妻市文化祭を開催

「平成30年度下妻市文化祭」が10月21日～11月25日、市民文化会館や下妻公民館、千代川公民館などを会場に、芸術に親しむ市民の多彩な作品展示やステージ発表が行われ、訪れた多くの市民が芸術の秋を楽しみました。集中展示期間の11月4日、千代川公民館ホールでのステージ発表会には、13団体約250人が出演し、日頃の成果を披露。オープニングで宗道小学校の児童が爽やかに合奏した後、フラダンスやオカリナ演奏、合唱などが披露されました。



オカリナ演奏(千代川会場)



ちぎり絵体験(千代川会場)



作品展示(下妻会場)

3中学校区で「砂沼サンビーチの現状報告会」を開催



菊池市長と意見を交わす参加者(11月13日、千代川公民館)

開業から40年経過した「砂沼サンビーチ」の現状を知ってもらおうと、市は8月10日と10月25日号の2回配布した「お知らせします サンビーチのいま」の内容を説明する「砂沼サンビーチの現状報告会」を11月10日に下妻地区、11月11日に東部地区、11月13日に千代川地区、市内3中学校区で開催しました。

報告会では、菊池市長が入場者数の推移や施設修繕額などを説明し、参加者からの意見を聞きました。

また、サンビーチ検討委員会においても施設を取り巻く環境や経営状況などを分析し、その検討内容を菊池市長に報告する予定です。

下妻二高生に食改さんが食育講座を開催

11月20日、下妻二高・調理室で、市食生活改善推進協議会主催による食育講座が行われ、同校3年生17人が参加しました。講座では食生活改善委員、通称食改さんからの「朝食欠食の解消と食事バランスの必要性」についての講話の後、食改さんからの調理法などの指導を受けツナのトマトパスタ、かぼちゃと枝豆のサラダを作る調理実習が行われました。

参加した生徒からは「食生活に改善すべき点があると気付くことができた。減塩や野菜をたくさん取ることに気を付けていきたい」などの感想がありました。



食改さんから計量の仕方を教わる生徒

有料広告欄